

近代③「明治時代初期」

明治維新と富国強兵 C

🕒 7分

1. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

1868年、あ五箇条の御誓文が出され、新政府の方針が示された。い天皇を中心とする政治のしくみがつくりられ、う近代国家をめざす政治の改革が行われた。欧米へ使節団を派遣したり、中国や朝鮮と条約を結んだりして積極的に外交を進め、近代国家として国境も確定された。

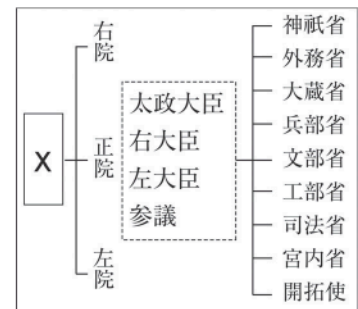
(1) 下線あについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 天皇が神に誓うという形で示された。
- イ 天皇の命令である詔という形で出された。
- ウ 欧米諸国や中国、朝鮮に向けての外交文書として出された。
- エ 5枚の立て札という形でかかげられた。

[1]

(2) 下線いについて、右の図は明治時代につくられた政治のしくみを表している。Xにあてはまる語句を答えなさい。

[2]



(3) 下線うの1つである廃藩置県はどのような政策か。「藩」「県」「中央集権」の3つの語句を用いて簡単に答えなさい。

[3]

2. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 下線あについて述べた文として**不適当なもの**を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 学制が公布された翌年から、6歳以上のすべての子どもが小学校へ通った。
- イ 反発した農民らによる一揆がおこった地域もあった。
- ウ 学制は、日本における近代教育制度を初めて定めた。
- エ 学制にもとづいて東京大学などの大学がつけられた。

年代	できごと
1868	五箇条の御誓文が出される。
1870	最初の日刊新聞が発行される。
1871	郵便制度が始められる。
1872	<u>あ</u> 学制が公布される。
1873	<u>い</u> 地租改正が始まる。
1889	東海道線が全線開通する。

[4]

(2) 下線いの結果について述べた文として**最も適当なもの**を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 政府の収入は減少したが、国民の負担は軽くなった。
- イ 政府の収入は減少し、国民の負担は重いままであった。
- ウ 政府の収入は安定し、国民の負担は軽くなった。
- エ 政府の収入は安定したが、国民の負担は重いままであった。

[5]

(3) 年表に示したころ、生活の洋風化が進んだことを何というか。

[6]

(4) 年表に示した時期におこった次のできごとをおこった順に左から並べ、記号で答えなさい。

- ア 屯田兵制度がつけられる。
- イ 蝦夷地が北海道と改められる。
- ウ ^{ごりょうかく}五稜郭の戦いで^{ぼしん}戊辰戦争が終わる。

→ → [7]